

統計メールニュース No.1459(2022.6.10)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■消費者物価地域差指数－小売物価統計調査(構造編)(2021年(令和3年)結果)－  
《結果概要》

2021年(令和3年)平均消費者物価地域差指数(全国平均=100)の「総合」を都道府県別にみると、東京都が104.5と最も高く、次いで神奈川県(103.0)などとなっており、小売物価統計調査(構造編)の調査を開始した2013年(平成25年)以降、9年連続で同様の傾向となった。

一方、最も低いのは宮崎県(96.2)で、次いで群馬県(96.6)などとなっており、宮崎県は4年連続で最も低い都道府県となった。

《結果詳細》

[https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g\\_2021.pdf](https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g_2021.pdf)

《小売物価統計調査(構造編)ホームページ》

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いいたします。

「明日のくらしが見えてくる。」(統計調査紹介ムービー)

<https://youtu.be/mY4TF6VE0BU>

□「Data StaRt Award ～第7回地方公共団体における統計データ利活用表彰～」の実施～地方公共団体の取組を募集中です！～

統計データによる行政サービスの改善・施策の立案等、優れた取組を進める地方公共団体を表彰します。

統計データを利活用して優れた取組を進める地方公共団体を表彰する「Data StaRt Award ～第7回地方公共団体における統計データ利活用表彰～」を実施します。

この表彰では、地方公共団体のためのデータ利活用支援サイト「Data StaRt」(<https://www.stat.go.jp/dstart/>)と連携し、地方公共団体における統計データ利活用の取組のPRやサポートを行います。

現在、地方公共団体の取組を募集しております。

詳細につきましては、下記サイトをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/info/guide/rikatsuyou/index.html>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」開講中！

社会人・大学生に、統計学の基礎やデータの見方のほか、公的データの入手・利用方法の紹介等、データ分析の基本的な知識を分かりやすく解説していますので、是非、御活用ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

=====

□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」特別開講中！  
「社会人のためのデータサイエンス入門」と併せて学習していただくことで、活用の幅が広がります。

是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

=====

□「統計データ分析コンペティション 2022」で論文募集中です！

高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるよう、「教育用標準データセット(SSDSE)」を用いた統計データの分析に関するコンペティションを開催しています。

アイデアと解析力を駆使した論文を募集していますので、是非、御応募ください。

<https://www.nstac.go.jp/statcompe/>

【エントリー期間】

令和4年8月10日(水)まで

【論文の提出期限】

大学生・一般の部 令和4年9月1日(木)

高校生の部 令和4年9月9日(金)

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)